

令和5年度の取組概要及び方向性 (案)

令和5年3月17日
沖縄県



目 的

令和4年度の図上訓練に向けた「意見交換会」及び「避難に係る検討会」、「図上訓練」の成果・課題等をもとに令和5年度の実施の概要や検討・調整の進め方、訓練について、関係機関と認識共有を図る。

令和4年度訓練等の成果と課題

成果

1. 事態認定前後の国、県、市町村及び関係機関の初動時における連絡系統図や時系列に沿った行動計画（タイムライン）案を得た。
2. 先島諸島市町村における島外避難のための輸送力の確保及び避難要領について、国、県、市町村及び指定公共機関等の関係機関も含めた調整を行い、具体化の一案を得た。

先島諸島市町村における課題

1. 先島諸島市町村については、要配慮者を含めた輸送力の確保
→医療・福祉部局等の関係部局を含めた検討・調整体制の確立が必要
2. 別パターンの避難要領の検討等、更なる避難要領具体化の追求が必要

全体的な課題

1. 県内の応援体制、避難者受入自治体との連携要領の確立が必要
→警察、消防等の応援要領の検討、経由市町村の受入要領等の確立
→避難先自治体（県外自治体等）との連携要領の確認
2. 県内市町村等へ成果を展開し、県全域の県外避難要領等、県全域の避難のあり方について検討を進めることが必要

取組の全体イメージ①

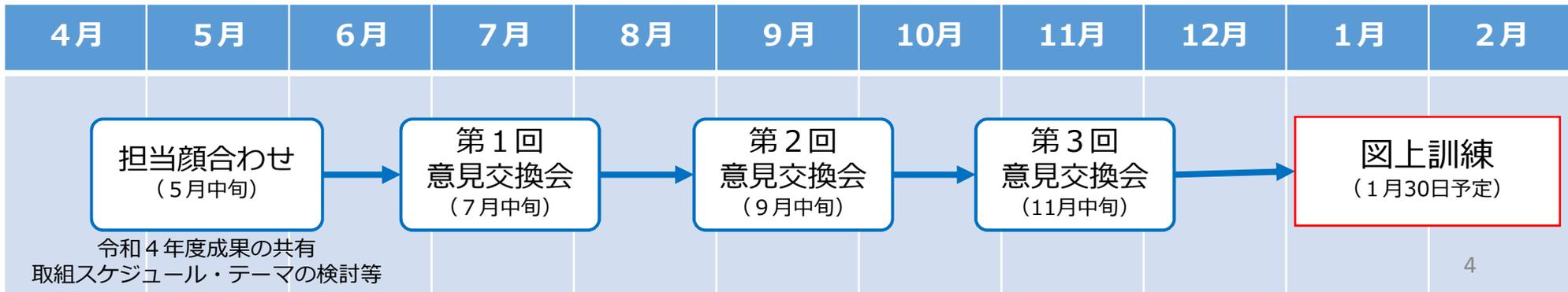
意見交換会

国民保護に関する平素からの備えは重要であり、沖縄県国民保護計画では、関係機関の計画との整合性の確保及び関係機関相互の意思疎通等を図ることとしていることから、令和4年度に続き、国民保護措置及び訓練実施に向けた懸案等に関し意見を交換し、今後の国民保護訓練計画等につなげることを目的とする。

令和5年度テーマ（仮）

- ① 県内応援要領の検討
- ② 要配慮者の輸送等に向けた調整（急患搬送スキームの応用含む等）
- ③ 指定（地方）公共機関以外の輸送力確保に向けた調整

スケジュール（案）



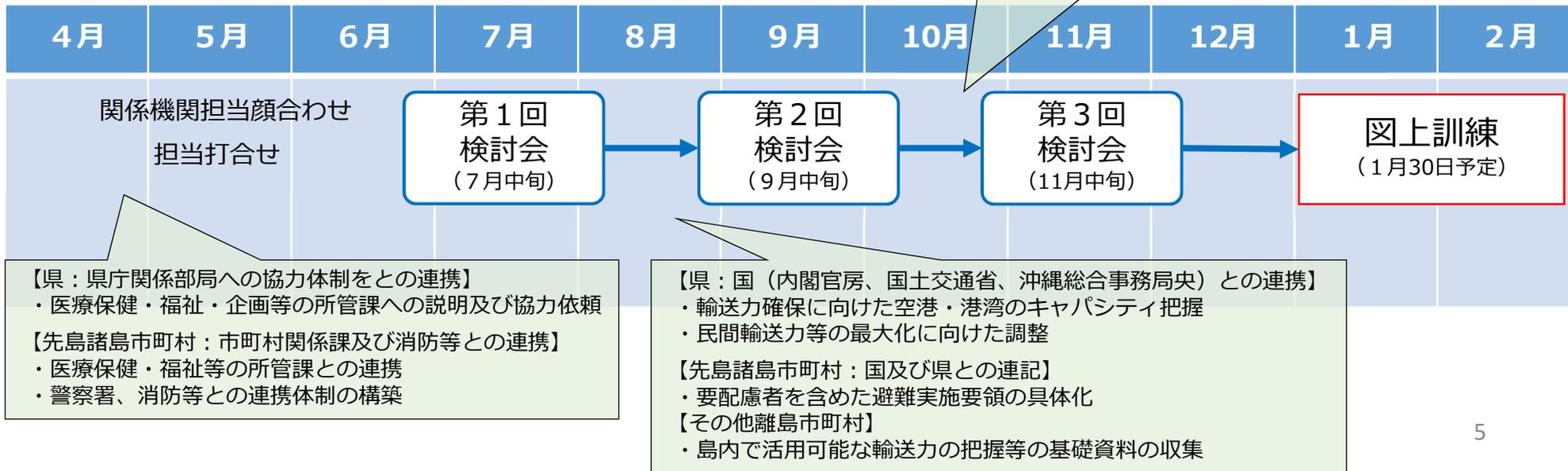
取組の全体イメージ②

避難に係る検討会

事態認定前から具体的な住民避難の検討が始まることを想定して、本島周辺離島の住民避難について一案として具体化を図る。なお、先島諸島の市町村においては、要配慮者を含めた輸送力の確保及び避難実施要領の具体化等を図る。

避難の具体化等については、国（内閣官房、消防庁、国土交通省、沖縄総合事務局等）、県、市町村が中心となり検討を進め、指定地方公共機関等の関係機関と連携体制等を構築する。

スケジュール（案）



国民保護訓練の全体イメージ

実施イメージ

※国、市町村等と共同して令和6年1月30日に実施予定（国民保護共同訓練）

1. 先島諸島の市町村においては、要配慮者を含む島外（県外）への避難
2. 本島周辺離島においては、島外（沖縄本島等）への避難
3. 指定（地方）公共機関を含む関係機関との協力・連携や県の区域を越える広域的な避難、沖縄本島での受入要領に重点を置いて訓練を実施



※本イメージは訓練概要の認識共有のために作成した一例であり、訓練本番は、今後の検討・調整等に基づき実施する。

進め方イメージ

令和5年度：図上訓練（※一部現地確認及び調整を含めるかは関係機関で要調整）

国（内閣官房・消防庁）の支援の下、避難に関する基礎資料の作成や輸送力の確保などの調整を行うとともに、住民の避難要領等を検討

※先島諸島は要配慮者を含めた避難要領のさらなる具体化を検討